

「赤坂かるた」づくりに参加しよう。

あ

赤坂の魅力を言葉にしませんか!!

「赤坂かるた」
つくろ!!

募集してるよ!

「赤坂街歩きの手帳」では、「赤坂かるた」をつくる活動を行っています。
「赤坂かるた」の文言を募集しています。
・詳しくは裏面を見てね!!

★赤坂であなたの好きな場所
★赤坂であなたの好きなこと
★赤坂であなたの好きな人
●ぜひ言葉にしてみてください。お待ちしております。

主催：赤坂街歩きの手帳

107-0052 港区赤坂 5-5-11 長谷川方

☎ 090-4097-6304 (日野)・Eメール yql05371@nifty.com

共催：赤坂商店街協議会 (赤坂通り商店会・赤坂一ツ木通り商店街振興組合・赤坂みすじ通り会
・エスプラナード赤坂商店街振興組合)

後援：赤坂地区総合支所

助成：Kissポート財団 (公財) 港区スポーツふれあい文化健康財団 [Kiss ポート財団]

■目的

「赤坂街歩きの会」では、今年度(2024年6月～2025年2月)の事業として「赤坂かるた」作りを行うことになりました。赤坂には古くからの歴史があり、今もその歴史の記憶の中に街が作られ、現在の赤坂の発展があります。そのような痕跡は、時には名所・旧跡のような形で残され、あるところでは、日常生活の中で確認されることも多くあります。それらを一つひとつ拾い上げて、言葉にし、「かるた」として、残し、赤坂の歴史や文化を伝えていきたいと思っています。この「かるた」で、子供たちと多くの大人の人たちが「かるた」遊びをすることによって、赤坂の歴史や現在を知ることができれば、更なる赤坂への理解や再認識につながるのではないのでしょうか。そして、赤坂に関わりのあるもの同士、共通項が生まれ、つながりも生まれるかもしれません。そうなることを願っています。

●内容

- ・「あいうえお」47文字に対して一言言。何点でも。ただし、未発表のものに限ります。
- ・一言言 20字以内をお願いします。
- 例 (あ)ーあかね咲く あの坂道はいまいずこ(紀伊の国坂)
- (い)ーいつも 昔は町に三味線の音が流れていた(芸者さん)
- (う)ーうっとりで見とれてしまう桜道(桜坂)
- ・赤坂の歴史・地形・人物・生活・景色・自然などなど、赤坂に関連するものであれば、なんでもOKです。
- ・募集期間 2024年8月1日(木)～2024年10月31日(木)まで
- ・応募資格 どなたでも応募できます。赤坂・港区の方には優先権があります。奮ってご参加ください。
- ・採用点数 47文言
- ・採用の発表は、採用者への作品の進呈をもってかえさせていただきます。

◆応募方法について◆

- ・メール、ハガキ、FAXでご応募ください。お一人何点でもかまいません。
- ・一点 20字以内
- ・応募する際には、住所・氏名・年齢・電話番号(携帯電話)を必ず明記してください。
- ・送り先

メール yql05371@nifty.com FAX 03-3589-6264

ハガキ 107-0052 港区赤坂 5-5-11 長谷川方「赤坂街歩きの会」宛

■赤坂街歩きの会とは

赤坂は、古い時代からの歴史が重層的に積み重ねられており、特に、江戸時代に江戸城の西衛の地として整備されてから、赤坂の街の基本的な形が出来たと言っても過言ではありません。その重層的に積み重ねられた歴史を、時代やその時々活躍した人々、また、赤坂で起きた事件などに焦点を絞り、テーマごとに赤坂の街を毎月一回歩いています。

7、8月の暑い時期や1、2月の寒い時期には街歩きには厳しいため、室内でのセミナーや地域の皆さんとのワークショップなどを開催し、赤坂の歴史や名所・旧跡、人物、文化など、その背景を学び、体験することによって、赤坂の文化への理解を深めています。これらのことによって、赤坂への理解や愛着を育てていければと考えています。

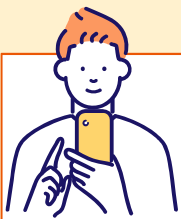
連絡先 107-0052 港区赤坂 5-5-11 長谷川方

☎ 090-4097-6304 (日野)

Eメール YQL05371@nifty.com

「かるた」見本





令和6年度 町会・自治会まるごとデジタル支援 申込用紙



～町会・自治会デジタル活用講座～

申込方法

港区 産業・地域振興支援部 地域振興課 区民協働・町会自治会支援担当宛て
に電話、FAX又はメールでお申し込みください

電話番号 03-3578-2197

FAX 03-3438-8252

メール

minato03@city.minato.tokyo.jp

メールの場合は、以下の必要事項をメール本文に書いて送付ください。
件名は「〇〇町会 町会・自治会デジタル活用講座申込」をお願いします。

申込期限

令和6年9月24日(火)まで

※お申し込み順に受け付けます。

※参加が決定したら、お申し込み者にご連絡します。

必要事項をご記入いただきお申し込みください

町会・自治会名

氏名(役職)

住所

電話番号

メールアドレス

講座参加人数

講座内容等
のお問合せ

港区 産業・地域振興支援部 地域振興課 区民協働・町会自治会支援担当

☎03-3578-2197

町会・自治会の皆さんへ デジタル活用講座へ参加してみませんか

町会・自治会内の連絡手段やイベント内容の発信などを
学べるデジタル活用講座への参加団体を募集します。

X(旧Twitter)やInstagramの活用方法、LINEでの連絡方法など、
SNSの使い方をはじめ、令和5年度から実施しているデジタル回覧板の活用方法
を含め、わかりやすくお伝えし、**講座内で実際に体験していただきます。**

募集対象

- 町会・自治会で
- ・主に広報を担当している方
 - ・デジタル化に興味のある方

場所

麻布区民協働スペース
所在地:港区六本木五丁目16番46号 麻布保育園3階

定員

10団体程度

持参する もの

スマホやタブレット

申込方法

港区 産業・地域振興支援部 地域振興課 に電話、FAXまたはメールで
お申し込みください。
FAXの場合は、同封の申し込み用紙にご記入ください。
メールの場合は、必要事項を記載の上、送信ください。

お知らせ

スマホやタブレットをご持参できない場合は、事前にご
相談ください。講座中に限り、端末の貸し出しをいたし
ます。



講座内容/日程 ※興味のある回のみ参加も可能です。

	日程	時間	内容
第1回	10月1日(火)	午前10時～12時	スマホ／タブレットの基本
第2回	10月8日(火)	午後2時～4時	デジタル回覧板の基本、活用方法
第3回	10月16日(水)	午前10時～12時	LINEの基本、活用方法
第4回	10月24日(木)	午後2時～4時	X(旧Twitter)、Instagramの基本、活用方法
第5回	10月29日(火)	午前10時～12時	ホームページの基本、活用事例の紹介
第6回	11月6日(水)	午後2時～4時	各回の振り返りや質疑応答

問合せ

港区 産業・地域振興支援部 地域振興課 区民協働・町会自治会支援担当

電話 03-3578-2197

FAX 03-3438-8252

メール minato03@city.minato.tokyo.jp

ひきこもり学習会

一回だけでも参加できます！

ひきこもり状態への理解を深め、家族や周りの人たちができることを考えるための学習会を、定期的に開催しています。



第2回 自分が居てもいいと思える場所とは ～それぞれの経験談から～

とき 9月21日(土) 13:30～15:30

講師 割田大悟氏(ひきこもり当事者グループ「ひき桜」in 横浜代表)
すみれ氏(当事者会 からふらっと サポーター、ぽかぽかてらすスタッフ)

第3回 これからの生活設計 ～いろいろな働き方や親亡きあとを考える～

とき 11月30日(土) 13:30～15:30

講師 阿部達明氏(楽の会リーラ 副理事長、カウンセラー、キャリアカウンセラー、
1級ファイナンシャル・プランニング技能士)

第4回 本人の生きる力を支える家族の役割

とき 令和7年3月15日(土) 13:30～15:30

講師 上田理香氏(KHJ全国ひきこもり家族会連合会事務局長、ピアサポーター、
公認心理師)

※第1回「ひきこもりと居場所 ～本人理解を深めるために～」は終了しました

ところ 芝浦区民協働スペース

対象 港区在住・在勤・在学で、ひきこもり等の生きづらさを抱えたご本人、ご家族、支援者

定員 各回20人(申し込み多数の場合は、ご本人、ご家族優先)

申込み 各学習会開催3日前(水曜日)までに、電話、FAX、メール、申込フォーム
(<https://forms.gle/4uaRLTzxbSZrSv29>)で、氏名、電話番号、参加希望内容、
「在住 or 在勤 or 在学」を明記しお申込みください。



問い合わせ
申し込み

社会福祉法人 港区社会福祉協議会 地域福祉係

TEL:03-6230-0281 FAX:03-6230-0285 Email:chiiki@minato-cosw.net

参 加 申 込 書

下記のとおり、申し込みます。

お名前	ふりがな
参加希望日	希望の講座に○をつけてください。いくつでも選択できます。 () 【第2回】 9月21日(土) () 【第3回】 11月30日(土) () 【第4回】 令和7年3月15日(土)
メールアドレス	
電話番号	
対象区分	在住 (芝・麻布・赤坂・高輪・芝浦港南) ・ 在勤 ・ 在学 ※在住の場合は、お住まいの地区にも○をご記入ください。
その他	講師への質問等がありましたら、ご記入ください。

※申し込み時等にご提供いただいた個人情報は、本会個人情報保護規程に基づき、適切に取り扱い、上記の事業の実施に使用させていただきます。

芝浦区民協働スペース

港区芝浦1-16-1 みなとパーク芝浦1階

〔電車〕

- ・JR「田町駅」東口徒歩5分
- ・都営地下鉄「三田駅」A6出口徒歩6分

〔バス〕

- ・ちいばす芝ルート・芝浦港南ルート(品川駅港南口行)
「みなとパーク芝浦」徒歩0分
- ・ちいばす芝浦港南ルート(田町駅東口行)「芝浦一丁目」
徒歩4分
- ・お台場レインボーバス「田町駅東口」徒歩7分
- ・都営交通「田町駅東口」徒歩6分

会 場



困った行動の

ウラには何がある？

～人を支える地域のチカラ～

9月28日(土)
14時～16時

ご近所にちょっと気になる人いませんか？
地域の中で、生きづらさを感じている人、助けを求められない人がいます。
実際の事例などを元に、何に困っているのか、地域でどんなことができる
のかを考えます。

ところ 麻布地区総合支所2階 第3会議室（港区六本木5-16-45）

講師

山下 興一郎 氏

（社会福祉法人 全国社会福祉協議会 主任教授）



申込み

対象：区内在住・在勤・在学の人 定員：30人(申込順)

9月26日(木)までに電話・FAX、または申込フォーム
(<https://forms.gle/iFDTkiCzjBNZeYg69>)よりお申し込みください。
※手話通訳が必要な人は、9月13日(金)までにお申し出ください。



←申し込みフォーム

問い合わせ・申し込み先

社会福祉法人 港区社会福祉協議会 地域福祉係
TEL:03-6230-0281 FAX:03-6230-0285

地域福祉係 宛 FAX:03-6230-0285

お名前	ふりがな	
連絡先	TEL	FAX
メールアドレス		
対象区分 (○をしてください)	在住 ・ 在勤 ・ 在学	
申込み理由、 講師に質問、 聞きたいこと 等	よろしければご記入ください	

※申し込み時等にご提供いただいた個人情報は、本会個人情報保護規程に基づき、適切に取り扱い、上記の事業の実施に使用させていただきます。

講師紹介

山下 興一郎 氏 (社会福祉法人 全国社会福祉協議会 主任教授)

1992年、全国社会福祉協議会に入職。児童福祉部、地域福祉部等の幅広い業務を担当し、2013年から淑徳大学准教授(地域福祉論)に就任(～2023年3月)。全国各地の事例検討会に招かれ「個と地域の一体的支援」を地域で展開するためのスーパーバイズ等に関わる。

現在は全国社会福祉協議会中央福祉学院主任教授として、全国の社会福祉を担う人材の育成・専門性向上に尽力されている。

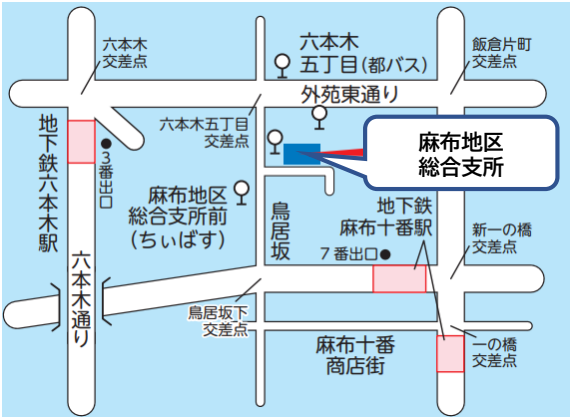
港区社会福祉協議会地域福祉活動計画策定委員会副委員長。

会場案内

麻布地区総合支所 2階 第3会議室
(港区六本木5-16-45)

◆地下鉄
日比谷線、大江戸線六本木駅 3番出口 徒歩7分
大江戸線、南北線麻布十番駅 7番出口 徒歩10分

◆バス
港区コミュニティバス(ちいばす)麻布ルート、田町ルート「麻布地区総合支所前」から徒歩0分



～「高輪築堤」が結ぶ～ 佐賀県×港区 連携プロジェクト

佐賀東高校演劇部上演

脚本・演出

いやどみ☆こ～せい・佐賀東高校演劇部

太陽の 羅針盤

入場
無料

おか じょう き
～陸蒸気を海に通せ～

あの日はじめて、蒸気機関車が走った。海の上を走る一番列車。
「いま」を生きる高校生が「人間・大隈重信」の心に迫る。

9/8

日

港区立赤坂区民センター 区民ホール

応募方法

右のQRコードからお申込みフォームにて受付いたします。

上演時間

第1部 15:00～16:30 第2部 18:00～19:30

(※内容は同じものです)

予約受付

各回 300 人 (先着順・定員になり次第、締め切ります。)

問い合わせ先

佐賀県政策部

電話：0952-25-7360

✉ kikakuteam@pref.saga.lg.jp

